



生き生きとした活動が…

園長 山下 道夫



園の玄関脇に白いシランの花が咲いています。花言葉は「美しい姿」ですが、雨に濡れると一層美しく映えます。

また、園庭西隅や池の周りに生えるアジサイがかわいい蕾をつけています。これも梅雨入り・雨の恵みにより生き生きと成長していくと思われ

ます。園の保育・教育は1学期の後半に入りました。この春入園したもも組の子どもたちは園の生活に慣れ、園庭を所狭しと走り回っています。進級したたんぽぽ組園児は、お兄さん・お姉さんとしての役割を意識するようになり、努めてもも組園児に働きかけています。教室でも落ち着いて生活しています。そして、ゆり組の子どもたちは、園のリーダーであることを自覚してバスによる登降園や園庭での遊びで下学年にやさしい眼差しを向けています。また、教室ではよく考え、進んで発言したり活動したりしています。各担任のたくさんの誉め言葉がこうした園児の成長をもたらしていると思います。

先月8日には、福原小、福原中と「合同引き渡し訓練」を行いました。合同訓練への参加は初めてなので心配でしたが、保護者様のご協力により整然と行うことができました。現在も地震が度々起こっており今後大規模地震も心配されます。今回のような備えを地道に行っていくことが重要になると思います。



交通安全教室」を行いました。「くるま」は、生活を

また、11日にはクロネコヤマトの職員の皆様に指導していただき「命を守る交

便利にしたり豊かにしたりしてくれますが、一瞬にして人の命を奪ってしまうものでもあります。子どもの痛ましい事故のニュースを目にすることも珍しくありません。そこで、この教室は交通安全の基本である「横断歩道の渡り方」について学びました。園児は「右見て、左見て、もう一度右見て、手を挙げて」という指導者のお手本の通り、真剣な表情で横断歩道を渡っていました。お子様と外出する際は、保護者の皆様にはお手本を示していただけるようお願いいたします。

そして、先月20日～22日の個人面談へのご出席ありがとうございました。皆様から頂いたお言葉を生かし、今後の保育を進めてまいります。

今月も保育参観を始め、じゃがいも掘りやプールでの水遊び等園児にとって楽しみな行事が続きます。熱中症に気を付けながら、すべての教職員で園児一人一人が輝けるよう支援してまいります。

英語に親しみ楽しさにふれ進んで使おうとする



年中・年長組で2回目の英語指導がありました。テーマは「英語でcolor（色）の言い方を学びましょう。」です。

見たカードの色を英語で答えたり、「color song」を歌いながらペアを作ったり、色クイズに答えたりして英語に親しみました。この時間では、天気や曜日の英語での言い方についても学びました。

これらの英語は、教室に戻ってからの生活の中でも使えると思います。遊びの中で進んで使うことにより、英語が好きになり「コミュ



ニケーション能力の基礎を養う」という小学校英語のねらいにつなげることができると考えています。この日学んだ色は、赤・黄・青・緑・ピンク・紫・茶です。お家でも話題にしてみてください。

裏面は、「6月・7月の行事予定」です